

ひとづくり

第3号

弓削商船高等専門学校 情報工学科 広報誌 2012(平成24)年11月発行



高専教員顕彰をW受賞

平成23年度国立高等専門学校教員顕彰を、本校情報工学科教員2名が受賞しました。本賞は、教育活動、学生生活指導、および地域社会への貢献などにおいて、顕著な功績があったと認められる国立高専教員に授与され、毎年、全教員約3900名の中から、20名程度に贈られます。

若手部門国立高等専門学校機構理事長を受賞した田房友典教授(写真左)は、「ICTを活用した地域貢献と保護者と連携したクラス運営」に関する活動が評価されました。情報工学を教育研究の専門分野とし、グラフィックスを活用したプログラミング教育や画像処理用演習ソフトウェアの開発に加え、プログラミング課題の頻繁な出題、画像処理検定試験やパソコン検定の受験奨励などにより、基礎力の定着に成果をあげています。また、学生アンケートによる授業評価、Webからの成績入力、答案用紙の電子保存の仕組みを責任者として構築しました。さらに、国民文化祭IT甲子園で学内公募により編成したチームが全国大会入賞を果たしたほか、担任活動や学生間でのコミュニケーションに活用しているメールやSNSの取組を報告したクラスチームが全

国高校生携帯活用コンクール第1回ケータイ甲子園でグランプリと高専学会奨励賞を受賞しています。学校が所在する上島町は瀬戸内海の島々で構成されており、島の町民を対象とするパソコン教室や相談室の開催、町のテレビ会議システムや水位監視システムの構築など、田房教授自身の専門技術や教育力の地域への貢献が評価されました。

一般部門優秀賞を受賞した長尾和彦教授（写真右）は、「コンテストをベースにした創造性教育の実践と授業への展開」に関する活動が評価されました。卒業研究と部活動の一環として「プロコン」への積極的な参加を促し、学生の自主性・創造性・チームワークを重んじた指導を行い、最優秀賞7回、優秀賞4回、第3回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞（H21）など、多くの実績をあげています。また、指導により培ったプロジェクト管理のノウハウを教材にまとめ、全国の高専で活用されています。学内においても、創造性プロジェクト実験を提案し、PBL形式の実験を定着させています。

品質管理検定2級に合格



私が品質管理検定（QC検定）を受けたきっかけは、友達に誘われたからです。軽い気持ちで受験することにしました。試験日の約1ヶ月前から勉強を始めました。2級の試験は、3級までの択一問題だけでなく計算問題も入ってくるので一気に難しくなったように感じましたが、授業で習っている部分もたくさんあったので、思っていたより理解しやすかったです。

試験当日着席すると周りは、会社で実務に携わっているような人がほとんどで、こんな中で私が受かるかな？と不安になりました。また、受験が始まると一斉に電卓の音が聞こえてきて、すごく焦っていたのを覚えています。今まで勉強してきたことを思い出して自分の力を精一杯出せたので満足でした。受かっている自信はあまりなかったので、合格通知には本当に驚き、嬉しかったです。今回QC検定を受けて、また一つ成長することができたので本当に良かったと思います。

情報工学科5年 二宮 綾香

全国高専体育大会で銅メダル



私は、この大会（陸上競技・女子800m）でかねてからの目標である表彰台に登ることができました。下級生の頃は、自分が表彰台に立つなど考えてもみませんでした。走ることが楽しくて、ただそれだけでよかったからです。しかし、その意識は3年生の時に見た、惜しくも4位に終わった先輩の涙を見て変わりました。全国の舞台で表彰台に登る、という難しさを痛感したのもその時です。そして、4年生では決勝に残りましたが、満足できる走りができず、悔しくてたまりませんでした。その時から一年間、私はずっと「絶対に表彰台に登る」という目標を立てて練習に取り組んできました。そして、やっと手にしたメダルはとてつもない達成

感をくれました。努力し続ければ必ず目標は達成できるんだ、と思いました。陸上部のみんなと一緒に大好きな陸上競技を5年間続けられて、こうして目標を達成できて、私は幸せです。

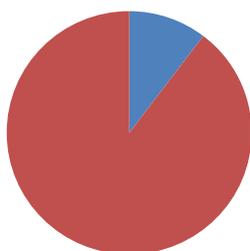
情報工学科5年 田頭 香奈子 (写真右)

資格取得・検定合格者数 (2012/4/1~9/20)

旧カリキュラム(4, 5年生)では、学生自身が積極的にチャレンジするよう促していましたが、受験者数、合格者数ともに芳しくない状況でした。新カリキュラム(1~3年生)では、学生自身のスキルアップや就職活動に有利にはたらくよう、学生が資格・検定に合格するよう積極的に指導しています。資格対策のための補講を週2回実施し、合格した場合には、特別講義の単位を認定しています。新カリキュラムの学生(1~3年生)におけるパソコン検定習得者数は、旧カリキュラムの学生に比べて、格段に多くなっています。

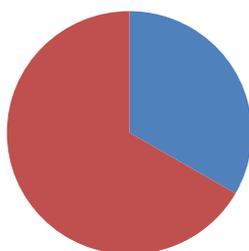
各学年のパソコン検定取得者状況

5年生 (29名)



■ 取得者 3名 (10.3%)
■ 未取得者 26名 (89.7%)

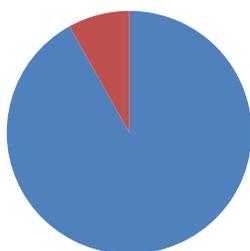
4年生 (42名)



■ 取得者 14名 (33.3%)
■ 未取得者 28名 (66.7%)

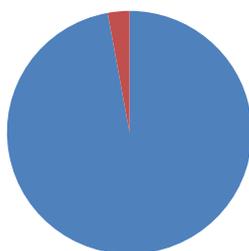
4, 5年生: 旧カリキュラム
1~3年生: 新カリキュラム

3年生 (37名)



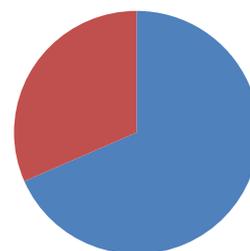
■ 取得者 34名 (91.9%)
■ 未取得者 3名 (8.1%)

2年生 (35名)



■ 取得者 34名 (97.1%)
■ 未取得者 1名 (2.9%)

1年生 (38名)



■ 取得者 26名 (68.4%)
■ 未取得者 12名 (31.6%)

パソコン検定合格者

□ 準 2 級

| 平成 24 年度前期合格者数 | 在学中の合格者数*1 | 備考 |
|----------------------|---|---|
| 2 名 (内訳) 3 年生 2 名 | 9 名 (内訳) 5 年生 1 名 (3.4%) *2 4 年生 5 名 (11.9%) 3 年生 3 名 (8.1%) | 平成 23 年度合格率*3 社会人 (大学生含む) 68.7% 高校生・中学生 50.4% |

□ 3 級

| 平成 24 年度前期合格者数 | 在学中の合格者数*1 | 備考 |
|----------------------|---|---|
| 1 名 (内訳) 2 年生 1 名 | 48 名 (内訳) 5 年生 2 名 (3.4%) *2 4 年生 23 名 (28.6%) 3 年生 31 名 (83.8%) 2 年生 4 名 (11.4%) | 平成 23 年度合格率*3 社会人 (大学生含む) 75.4% 高校生・中学生 64.2% |

□ 4 級

| 平成 24 年度前期合格者数 | 在学中の合格者数*1 | 備考 |
|------------------------|---|---|
| 26 名 (内訳) 1 年生 26 名 | 93 名 (内訳) 5 年生 1 名 (3.4%) *2 4 年生 2 名 (4.8%) 3 年生 31 名 (83.8%) 2 年生 33 名 (94.3%) 1 年生 26 名 (68.4%) | 平成 23 年度合格率*3 社会人 (大学生含む) 87.6% 高校生・中学生 76.0% |

*1 在学中の学生で合格している者 (今年度の合格者を含む)

*2 内訳の括弧の中の数字は、クラス内の合格者の割合

(各クラスの学生数 : 5 年生 : 29 名, 4 年生 : 42 名, 3 年生 : 37 名, 2 年生 : 35 名, 1 年生 : 38 名)

*3 P 検 HP より (<http://www.pken.com/>)

【速報】全国高専プロコンで最優秀賞を受賞

10 月 13 日 (土)・14 日 (日) に開催された全国高等専門学校第 23 回プログラミングコンテスト課題部門において、本校学生が文部科学大臣賞 (最優秀賞) を受賞しました。詳細については、次号にて紹介します。



国立弓削商船高等専門学校

〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削 1000 番地

<http://www.yuge.ac.jp/> 0897-77-4606

題字 : 馬越 唯 (平成 23 年度情報工学科卒業生)

コンピュータ教育を通して、社会に役立つ「ひとづくり」を目指します。